

平成22年度関東倶楽部対抗静岡ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 21倶楽部・126名)

期日：平成22年5月20日(木)

場所：富士カントリークラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	扇 徳男	富士箱根	平田 泰博	沼津	井端 和生	大熱海国際		
2	7:39	楠木 憲司	サザンクロス	西田 豊明	富士小山	土屋 銈吾	伊豆スカイライン	北原 弘	伊豆にらやま
3	7:48	河原 伸光	愛鷹	北島 直之	伊東	河部 俊二	南富士	加部 嗣男	東名
4	7:57	市川 日出夫	新・天城につかつ	篠原 道雄	三島	中原 いおり	函南	渡辺 元嗣	富士チサン
5	8:06	橋本 克己	御殿場	金原 良雄	豊岡国際	高梨 庄司	富士御殿場	梅原 豊司	富士宮
6	8:15	渡辺 貞男	リバー富士	田代 安男	富士	斎藤 博文	富士箱根	向笠 照夫	大熱海国際
7	8:24	山口 賢一郎	富士小山	丹野 富壽	伊豆にらやま	佐野 淳	伊東	長船 正人	東名
8	8:33	平田 良彦	三島	小林 祺一郎	富士チサン	竹内 和夫	豊岡国際	羽切 理光	富士宮
9	8:42	富井 実雄	富士	高橋 春美	沼津	高橋 史安	サザンクロス	井口 泰博	伊豆スカイライン
10	8:51	織戸 保四郎	愛鷹	野田 展央	南富士	平田 孝則	新・天城につかつ	豊福 三男	函南
11	9:00	金田 義隆	御殿場	久保田 利治	富士御殿場	安達 光宣	リバー富士	細川 武	富士箱根
12	9:09	神 克彦	サザンクロス	野上 直彦	伊豆にらやま	小野田 和明	南富士	笠原 瑛	三島
13	9:18	北川 純雄	御殿場	土井 致萬	富士宮	太田 敏彦	沼津	米山 福吉	富士小山
14	9:27	土井内 信	愛鷹	高田 安和	東名	関本 芳徳	函南	中村 俊治	豊岡国際
15	9:36	板倉 重男	リバー富士	金谷 峯吉	大熱海国際	岩田 吉晴	伊豆スカイライン	田邊 辰二	伊東
16	9:45	川竹 勝則	新・天城につかつ	中井 教尋	富士チサン	鴨井 日出男	富士御殿場	岩井 靖久	富士

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	高村 和央	富士箱根	福井 達理	富士小山	肥田 雅雄	伊東		
2	7:39	東浦 誠	三島	大橋 研二	豊岡国際	中村 英彦	富士	中川 雅義	沼津
3	7:48	上原 一成	伊豆スカイライン	斉藤 旬	南富士	喜多 誠一	函南	田中 資一	富士御殿場
4	7:57	稲生 純也	大熱海国際	工藤 和彦	伊豆にらやま	松井 康夫	東名	金森 祐介	富士チサン
5	8:06	原田 新吾	富士宮	大村 英雄	サザンクロス	佐藤 修久	愛鷹	佐倉 良司	新・天城につかつ
6	8:15	荒木 誠	御殿場	杉山 貴巳	リバー富士	中村 先正	富士箱根	西郷 巖	伊豆スカイライン
7	8:24	杉山 猛美	東名	松盛 秀逸	御殿場	井戸田 照義	富士	植松 真一	沼津
8	8:33	大野 勝人	伊豆にらやま	山田 智	新・天城につかつ	仁地 隆雄	豊岡国際	山口 慎一	大熱海国際
9	8:42	加藤 栄悦	愛鷹	飯澤 亜樹	三島	森田 昌士	富士御殿場	金光 哲淳	サザンクロス
10	8:51	秋山 剛司	伊東	渡辺 久恭	函南	石原 慎吾	富士宮	前山 正隆	富士小山
11	9:00	川島 治	南富士	新海 和樹	富士チサン	小林 一三	リバー富士	吉川 裕治	富士箱根
12	9:09	杉山 勝昭	伊豆にらやま	山田 政紀	三島	篠原 素介	富士宮	山本 秀昌	沼津
13	9:18	山脇 義晴	愛鷹	佐々木 雄二	函南	中村 博文	リバー富士	山口 晃	大熱海国際
14	9:27	山本 哲正	伊東	渡辺 昭男	富士チサン	柴田 泰三	富士	高田 真一廊	サザンクロス
15	9:36	河原 弘和	南富士	久保谷 和明	御殿場	杉之間 信明	富士小山	高橋 重司	東名
16	9:45	成田 朋正	豊岡国際	白井 卓	伊豆スカイライン	和田 隆一	新・天城につかつ	野口 兼一	富士御殿場

競技委員長 矢野 隆男

平成 22 年度 関東倶楽部対抗静岡ブロック予選競技

開催日 :平成 22 年 5 月 20 日(木)

開催コース :富士カントリークラブ

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

『公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1b』を適用する(ゴルフ規則 186 ページ参照)。

4. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I(c)1a』を適用する(ゴルフ規則 184 ページ参照)。

5. スタート時間

『ゴルフ規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 187 ページ参照)。

6. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I(c)6b』を適用する(ゴルフ規則 190 ページ参照)。

7. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間でいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は**競技失格**とする。

この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則 6-8b 注)。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} 競技委員を通じて競技者に連絡する。
険悪な気象状況による即時中断	:	
プレーの再開	:	

8. キャディー

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。

この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I(c)3』を適用する(ゴルフ規則 188 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の 2 本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は、2 打。**
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 12 番ホールグリーン右手前および 13 番ホールフロントティーインググラウンド付近にある防球ネットに球が近接しているために、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、競技者は指定ドロップ区域に罰なしにドロップすることができる。
8. 3 番と 4 番ホール、8 番と 16 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、**現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球**は、アウトオブバウンズの球とする。

注意事項

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更があるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1倶楽部 6 箱を限度とする
(使用クラブはアイアンのみとする)。
3. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
4. 7 番と 8 番ホールの予備グリーンは、スルーザグリーンである。

競技委員長 矢野 隆男